



そすいの郷

第337号
2022年（令和4年）
8月20日 編集・発行
西地区コミュニティ運営委員会
広報編集部会

（花の名は、山に咲くユリから名付けられました。）
（ユリの香りは、気持ちを落ち着かせ、新陳代謝を高めてくれると言われています。）

那須開墾社事務所堀（公園）の水路清掃

7月23日（土）三区町にある那須開墾社事務所堀（公園）の水路清掃が行われました。作業を行ったのは、そすいの郷づくり部会員と賛同者（協力者）からなるサテライト管理委員会。

この日は20名が参加。高圧洗浄機も使った水路清掃のほか、花壇の除草、植え込みのヤブガラシの除去、西小前通り「フラワーロード」の除草作業も行いました。



クラフト教室（西公民館趣味の講座）

西公民館ホールを会場に7月1日・8日・15日・22日の金曜日、『クラフト教室・全4回』が開催されました。クラフト教室は、コロナ禍でしばらく開催できなかった西公民館主催の趣味の講座です。今回はクラフトバンドで「物作りの『わくわく』を体験してみませんか？」との呼びかけに12名が参加しました。

クラフトバンドとは、牛乳パックや古紙を再生した手芸用のひも（テープ）で、今回は水に濡れても大丈夫な素材で「オリジナル」な「大きめのかごバック」を作りました。

クラフトバンドエコロジー協会認定講師の石井良江さんの指導のもと、4回で完成予定のところ、皆さん集中して取り組んだ結果、3回目の講座が始まる時には、かごの形に編み上げが完了しており、この日は仕上げ。持ち手を付けて「大きめのかごバック」が完成。作品を手にしての記念撮影となりました。（4回目の講座では「小さめのかごバック」作りに挑戦しました。）



【お知らせ】 9月に実施を予定していた「西地区コミュニティ親善スポーツ交流会」につきましては、中止としましたので、お知らせします。

投稿

西小学校 地域学校協働本部事業について

那須塩原市では平成29年度より、地域と学校とが連携・協働し、組織的・継続的に地域全体で子どもの成長を支えるとともに、地域住民との交流を通じて地域の活性化を図ることを目的として地域学校協働本部が設置されています。

三島中学校区では、平成30年度に三島中学校本部が設置され、地域学校協働活動推進員さんを介して、地域の方に協力を依頼してきました。本年度も、推進員さんの安藤哲良さん、室井操さんに毎月様々な協力を依頼しているところです。今回は庭木の剪定に御協力いただきました。暑い中でしたが、推進員さん2名と西コミ会長の金沢さんが取り組んでくださいました。

今後も学校から様々な協力依頼をさせていただく予定です。どうぞ、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。また、学校のために協力できることがありましたら、ぜひ推進員さんにお声がけください。（西小学校 田代展章）



投稿

田んぼの学校で、ジャガイモ掘りと生き物の調査

「狩込どじょっこ会」（辻野岩男会長）田んぼの学校では、親子、西小学校の先生、協力員、指導員など65名が参加して7月18日（月）に、ジャガイモ掘りと生き物の調査を行いました。

ジャガイモは、4月3日にまいた「男爵」と「キタアカリ」で、227kg収穫することができました。生き物の調査では、辻野会長から調査方法の説明の後、カウンターを渡された子供たちは2班に分かれて、土手から田んぼに飛び込むカエルの種類と数を数えました。結果は、2班合計でトウキョウダルマガエル32匹、アマガエル28匹、アカガエル4匹が確認されました。その後、田んぼの池（ビオトープ）に子供たちは網を持って集合、ヤゴやメダカなどを網ですくって調べました。（調査後、子ども達は捕ったヤゴや魚たちを優しくビオトープに戻しました。）

ジャガイモ掘りと生き物の調査をしているときに、協力員は今日の参加者のために、昨年田んぼの学校で収穫したコシヒカリのおにぎりを四区町公民館で準備していました。また、収穫したジャガイモは、1家族6kgをお土産として持ち帰ってもらいました。（四区町 山崎智雄）



編集後記

西コミ「子ども夏まつり」に続き「スポーツ交流会」も中止に。また、8/21早朝に予定していた「清掃作業」も急遽、取り止めに。早く新型コロナの波が収まって欲しいものです。そんな中、鳥ヶ森のオオタカ、今年は4羽のヒナを育て上げました。子育てもベテランの域？に入ったのでしょうか。オオタカの繁殖中、巣の回りにロープが張られ「進入禁止」となり、その後、ご覧の様な「撮影マナー」についての「注意看板」も設置されました。ルールやマナーを守って、地元のアイドル「オオタカ」を優しく見守りましょう。

なお、撮影マナーについては、県（自然環境課）のHPにも掲載されていました。（Y.H）